

労働組合と、メーデーのそもそも

2010年4月

岡山県労働者学習協会 長久啓太

ブログ「勉客商売」 <http://benkaku.typepad.jp/blog/>

一。労働組合はなぜ必要か（１） - 憲法から考える

日本国憲法をもとに、考えてみましょう

どれも基本的人権...

日本国憲法 第三章より	
第十三条	すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。
第二十五条	すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。
第二十六条	すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。
第二十七条	すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。
第二十八条	すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。 賃金、就業時間、休息その他の勤労条件に関する基準は、法律でこれを定める。 児童は、これを酷使してはならない。
第二十九条	勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。

労働基準法

- * 「労働条件は、労働者が人たるに値する生活を営むための必要を充たすべきものでなければならない」(1 条)
- * 「労働条件は、労働者と使用者が、対等の立場において決定すべきものである」
(2 条)

なぜ憲法 28 条では、無条件で労働三権が保障されている？

- * 労働組合は、労働者が人間らしく生き・働くために、絶対に欠かせない組織だから。憲法は労働者に「労働組合をつくってたたかおう」と応援している。
- * 1 人称の幸福、2 人称の幸福、3 人称の幸福・・・労働組合は誰のためにある？

- * 憲法どおりの日本にするために、労働組合の運動の前進が必要。

労働組合で活動することは、必要不可欠な基本的人権です。



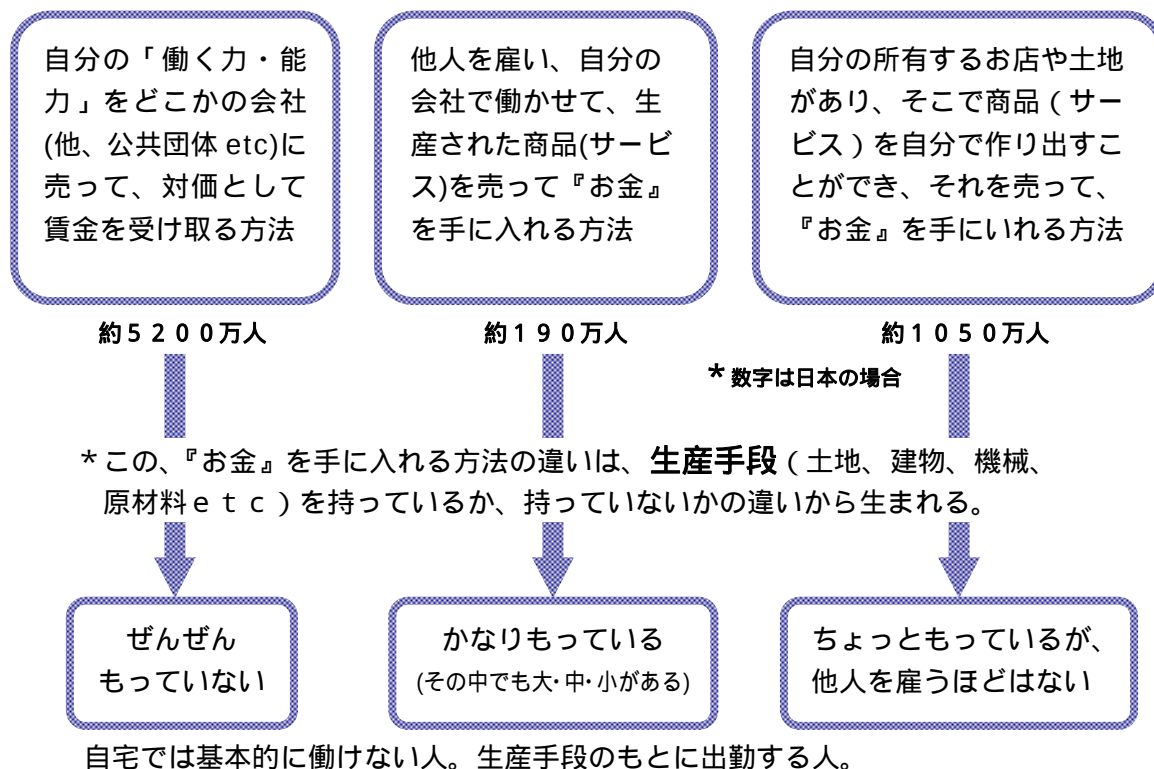
二。労働組合はなぜ必要か（２） - 労働者とはどんな人？

まず、「自分は労働者である」という認識が出発点

* 厳密に定義すると、「はたらく人」＝「労働者」ではありません。

・ 私たちが生活するために必要なお金を手に入れる方法は、以下の３通り

（子ども・学生・年金者などはのぞく）



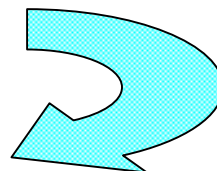
生産手段をいっさい持っていない、どこかの会社に就職しないと、『お金』が手に入らない（つまり生きていけない）人のことを、“労働者”と言います。

ちなみに、 は「資本家」、 は「自営業者・農漁民など」

労働者と言われる人々の特徴

数が多い
ひとりでは弱い存在

だから、団結する



団結するための恒常的な組織が、労働組合。

数は多いが、1人ひとりの認識の違いがある。

*ポーっとしては、まとまるのが難しい組織

労働組合（ユニオン Union）の語源は「Unite」

*...を結合する、合体させる、...を結びつける。ひとつになる。



労働組合のかなめ ... **要求での一致と団結**

* 要求の「起点」は、リアルな生活実感、労働実感。他者の痛みへの想像力。

・ 思いを言語化する。「聴く」「聴かれる」関係性を。

・ みなさん1人ひとりが、労働組合

* 現実を変えるために、問いかけ、呼びかけ、行動することを「活動」という。

* 納得と共感。心動かされる体験や学び。仲間との連帯。

学びとコミュニケーションの活動（場と時間）が不可欠！

労働者の「数の力」はすごいーイタリアのゼネラルストライキ

2002年4月

解雇規制緩和やめよ

伊3大労組が20年ぶりゼネスト

16日、フィレンツェの広場に集まった30万人の労働者を前に演説する伊労働総同盟（CGIL）のトップリーダー（ロイター）

全労働者の9割、1300万人参加

【ローマ16日田中雄雄】イタリアの三大労働組合（伊労働総同盟CGIL、伊労働組合連盟CISL、伊労働連合UIL）は16日、ベルルスコーニ政権が提案している個別解雇規制の一時停止案の撤回を求めて八時間のゼネストを実施。CISLによると全国で二千三百万人の労働者がストに加わり、三大労組による八時間の統一ストは一九八二年六月以来約二十年ぶり。全国の主要都市では、独立系の労組も加わってデモ行進や集会も行われた。鉄道やバス、航空などの公共交通は離島と本土を結ぶ定期便の運行などごく一部を除き、朝から運休。銀行や郵便局、学校も休みとなったほか、病院も救急医療を除いて閉まりました。ジャーナリストもスト入りし、テレビニュースも昼時間続

【ロンドン16日田中雄】ゼネストを支持して十六日、欧州各地で労働者に対するイタリア労働者による連帯行動が行われ、

み上げるだけにとどまり、労働者の尊厳は商品ではなかった。労組によると、「解雇規制に手を触れるな」と書かれた横断幕や風船を持ち、笛や太鼓、参加率は全労働者の半数をのりしてにぎやかに歩きました。

ローマでは午前中、約二十万人がデモ行進。伊労働組合連合CGILの代表は「正当事由

欧州各地で連帯

三。メーデーとは

1. はじまりは、アメリカから

1886年5月1日。アメリカ。

* アメリカ各地で8時間労働制を求めて、労働者35万人がストライキ。

* その時歌われたのが...「8時間ソング」

* このたたかいで、約20万人が8時間労働協約を勝ちとる

* しかし、資本家は8時間労働制が広がることを恐れ、権力を使い、組合指導部の弾圧、労働組合の孤立化をはかり、8時間労働制の約束をつぎつぎ破棄。

1890年5月1日。ふたたびアメリカ。そして世界各国で...

* アメリカの労働者はしぶとかった。隊列を立てなおし、1890年の同じ日に、ゼネラルストライキでたたかうことを決め、世界各国の労働者に、「同じ日に、同じ要求でたたかおう」とよびかけた。

* そのよびかけに応え、世界各国で労働者が、5月1日の同じ日に、労働時間短縮という同じ要求で一斉に行動した。それが、世界のメーデーの出発点となった。

そして、5月1日は、「世界の労働者が声をあげる日」として、定着する。

* 第2回メーデーからは、労働時間短縮の要求だけでなく、その時々労働者が直面している切実な要求、平和の要求、政治的課題をかかげるようになった。

日本では「8時間労働時間制実現」「失業防止」などの要求をかかげ、1920年(大正9年)5月2日の日曜日に上野公園で初めて開催されました。



2. 今年は81回メーデー「変化をチャンスに」

メーデースローガン

働く者の団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう

メインスローガン

貧困と格差の解消。大企業は内部留保を労働者・国民へ還元せよ。

* すべての労働者に賃上げと安定した雇用の確保、内需拡大を。

庶民増税、消費税引き上げ反対、安心できる社会保障制度の充実。

* 「政治とカネ」問題の真相究明。企業・団体献金の全面禁止。

* 国政・地方政治の転換で国民本位の政治実現を。

核兵器のない世界の実現を。

* ストップ！海外で戦争する国づくり。許すな憲法改悪。

* 普天間基地の即時無条件撤去、米軍基地の再編・強化反対。

食の安全・安心と食料自給率の向上を。

* ストップ！地球温暖化。



3. すぐには変わらない現実、でも変わってきた現実

たとえば、つい50年前、「結婚の自由」「通勤の自由」が日本の看護師の重要な要求のひとつだった。

54年間続いてきた自民党政治が、ついに昨年、終わりをつけた。

あきらめない人たちが、手をつなぎあい、歴史を動かしてきた。

メーデーで、私たちの思いをアピールしよう！